

## 令和5年度 小山町立すばしりこども園評価「自己評価書」

### 1 小山町立こども園 教育・保育目標

『金太郎のように 心ゆたかで たくましい子』

<かんがえる子> <やさしい子> <げんきな子>

### 2 重点目標及び具現の方策

○重点目標「意欲をもって遊べる子の育成」

- ・乳幼児一人一人の思いに寄り添い、その子なりの特性や発達を捉え、自己発揮できる援助を工夫する。
- ・様々な直接体験や感情体験を通し、保育者や友達の話に興味・関心をもって自ら遊び出せるような保育を考える。
- ・家庭や地域（人や物）とのつながりを密にし、教育・保育効果を高めていく。

### 3 項目別評価

評価項目	項目別評価	評価の理由	職員アンケート結果	保護者アンケート結果
教育目標・園目標	B	園目標や重点目標が達成できるような保育の展開を心掛けている。	B	B
教育課程・保育計画	B	教育課程に基づき、長期・短期の指導計画を立て、保育にあたっている。	B	B
保育指導	B	園児の発達や実態を把握し、園児が主体的に遊んだり活動したりできるような保育に取り組んでいる。	B	B
研修	B	職員の資質向上のために園内研修や外部講師を招いての研修を実施した。	B	
特別支援教育	B	対象園児が多く、個に応じた支援の実践が十分でない部分もあるが、コーディネーターを中心とした体制で対応している。	B	
安全管理	B	保護者の評価は得ているが、職員の取り組みや安全意識に課題がある。	B	A
保健管理・食事	B	園児の健康状態を把握すると共に、感染者情報等を保護者に提供し、感染拡大防止に努めているが、保護者の意識と差がある。	A	B

組織運営・情報管理	B	コドモンの扱いに慣れてきたが、活用の仕方に個人差がある。	B	B
保護者・地域との連携	B	保護者が参加する行事や地域の行事を通して、連携を図ることができた。	B	B
施設・設備	B	新園舎での生活に慣れ、園児の動線に配慮した環境づくりをしている。	B	B

- (注) 1 評価表示方法「A：十分達成されている、B：達成されている、C：取り組まれているが、成果が十分ではない、D：取組が不十分である」
- 2 「職員アンケート結果」は、項目別評価用アンケートを集計したものである。
- 3 「保護者アンケート結果」は、項目別評価用アンケートのうち「わからない」と回答したものを除いて集計したものである。
- 4 「項目別評価」は、「職員による評価」及び「保護者による評価」をもとに、職員で話しあって決定したものである。

#### 4 今後取り組むべき課題

課 題	具体的な取り組み方法
保育指導	日々の保育に追われ、その日の保育の振り返りが十分にできていない。そのため、子どもの遊びや活動が継続的に行われず、保育のねらいが曖昧な面がある。長期的な保育の見通しやねらいを立てつつ、今日から明日への保育をどのように展開し、子どもの育ちにつなげていくか見直していきたい。
研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>一度の研修時間を長く確保できなくても、定期的に園内研修に取り組めるように、研修計画を立てる。大勢の職員での一斉の研修ではなくても、職員間でのカンファレンスや保育や子どもについて語る時間を充実できるようにしていきたい。</li> <li>正規職員だけでなく、会計年度職員も交えた研修機会を設けていきたい。</li> </ul>
特別支援教育	生活面や学習面、聴こえ、言語等様々な面において支援が必要なケースがあるため、状況に応じて適切に対応できるように、体制をわかりやすくし、組織的に動けるようにしたい。
安全管理	様々な場面を想定した避難訓練を実施しているが、危機管理マニュアルを全職員で再確認し、職員の安全意識を高めると共に、いざという時に役立つ訓練を実施する。
組織運営・情報管理	仕事の効率化を図ることができるよう、コドモンの活用を進め、業務の負担を軽減する。
保護者・地域との連携	園からの積極的な情報発信や地域行事等への参加を通して、乳幼児の保育や教育の大切さを知らせていきたい。

## 5 評価全体を通して

- ・ アンケート結果は、平均するとB評価であるが、項目によってはA評価に近いものもある。また、保護者と職員の評価に差がある項目も見受けられる。これは、質問内容が異なることと、職員と保護者の捉えの差による結果と考えられる。園の取り組みが保護者に伝わっていない部分もあると考えられる。保護者の高評価は、今後の保育の励みとしていきたい。
- ・ 新園舎での生活は、子どもの安全を第一に考えた環境を整えるよう努めてきた。1年経過し、ようやく軌道にのったが、保護者の意見等も踏まえるとまだ課題も残る。保護者の意見や要望をすべて取り入れることは難しいが、園と保護者の信頼関係を基盤に、保護者の協力を得ながらより良い園環境を整えていきたい。
- ・ 世間のニュースや自園の保育等から、保育者の資質が問われていると痛感している。様々な考えの保護者もあり、日々子どもだけでなく保護者への関わり方についても配慮が必要であると感じた。また、職員の間関係や職場の雰囲気のカシカが、日々の保育につながる面もあると考えられるため、職員同士の良好な関係性を築くと共に風通しの良い職場環境をつくってきたい。

総合評価	評価の理由
B	保護者からもある程度の評価を得たが、園の体制や職員への要望や意見もあり、課題が多い。職員の意識や意欲を高めつつ、改善策を検討し、より良い園運営に結び付けたい。